

事務事業名		美術活動推進事業		会計	一般会計	実施区分			
H28担当課等名		美術博物館		事業種別	政策	開始	1	終了	
H28担当課等名		H28係等名 学芸係		H27係等名		学芸係			
基本計画上の位置づけ		政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり					
		施策	27	文化芸術の振興					
目的	対象(誰・何を)	1 飯田下伊那広域圏の地域住民					指標名及び単位		27年度数値
	意図(どういう状態にするか)	1 美術創作活動を通して、豊かな発想と想像力を育てる					圏域の3年生以上の児童数(人)		6458
	向上させたい上位施策の成果指標	1 飯田の自然・歴史・文化を学んでいる市民の数(延べ人数)							
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	子ども美術学校に参加した児童数(人)			109	112	90	-	
	成果指標	作品展の展示点数			800	811	540	-	
定性目標									
事業概要	小学校3年～6年生の児童を対象に「子ども美術学校」を開催し、さまざまな造形体験を通して創造の楽しさにふれる機会を提供する。また制作を通して、自分を豊かに表現する能力を身につける。								
27年度事業内容	事業内容				名称		活動指標		
	1 子ども美術学校 年8回 30人学級 4クラス 2 子ども美術学校作品展を市民ギャラリーで開催				1 授業開催数 2 作品展の作品数		1 32回 2 811点		
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		1,386	1,376	1,371	1,397	(そ)美術博物館講座受講者負担金			
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他		121	112	112	105				
一般財源		1,265	1,264	1,259	1,292				
人件費計(千円)②		0		0					
正規職員所要時間									
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		1,386	1,376	1,371	1,397				
事業内容・目標達成状況の振り返り	参加希望者が大幅に増加したため、クラス数を平成23年度2クラスから25年度4クラスに、授業数も7回から8回に増やして実施した。平成26・27年度も継続して4クラスで実施した。平成26年度から材料費を徴収している。								
改革改善の考え方	①問題点	子ども美術学校への参加希望者が増加しており、受け入れを断念するケースが発生している。							
	②改革提案	4クラスを定数とする。							